



市制の施行へ向けた住民意識調査 報告書

平成22年5月

野々市町

目 次

I	調査の概要	1
1	調査目的	2
2	調査方法	2
3	調査票の配布及び回収数	2
4	集計について	3
5	市制の施行へ向けた住民意識調査の信頼性	4
II	調査結果	5
1	回答者の属性について	6
2	市への昇格希望について	10
3	新市の名称について	16
4	自由回答について	21
III	資料編	23

I 調査の概要

1 調査目的

市制施行の実現をめざすにあたり、市への昇格や昇格を希望する理由、新市名などについて、住民の意見を把握することを目的として実施しました。

2 調査方法

- ①調査対象者 : 町内全世帯
- ②調査方法 : 町内会へ広報4月号同梱により配布し、町内会から各世帯へ配布
- ③回収方法 : 郵送回収
- ④調査期間 : 平成22年4月1日(木)～平成22年4月20日(火)

3 調査票の配布及び回収数

配布数	回収数	有効回答数	有効回答率
20,423	5,760	5,759	28.2%

合計配布数 (N=20,423)	本町地区 (N=5,676)	富奥地区 (N=7,470)	郷地区 (N=3,071)	押野地区 (N=4,206)
回収数	1,586	2,388	824	934
地区別回収率	27.9%	32.0%	26.8%	22.2%

*地区別回収数については、問1居住地区の設問に無回答等であったものを除いているため、地区別回収数合計が全体の回収数と合致していません。

4 集計について

- ①四捨五入による有効数字の関係上、合計が 100%にならない場合があります。
- ②設問の要求形式に沿わない回答を無効として取り扱いました。
- ③無回答及び無効については、あわせて不明と表示しました。
- ④単数回答 SA (Single Answer：複数の選択肢から 1 つの選択肢を選ぶ方式) であっても合計値が 100%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- ⑤複数回答 MA (Multi Answer：複数の選択肢から 2 つ以上の選択肢を選ぶ方式) の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100%を超える場合があります。
- ⑥図表中の「N (Number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。

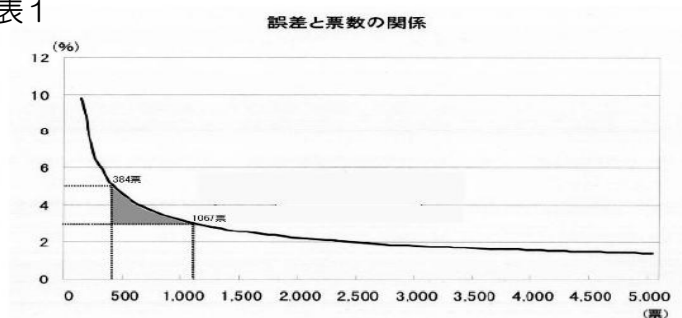
5 市制の施行へ向けた住民意識調査の信頼性

アンケート票数と誤差との関係は、アンケート票数が少ないと誤差は大きく、アンケート票数が多いと誤差は少なくなります。しかしその関係は一定ではなく、表1のような関係にあります。票数が少ない時は票数を増やすことにより誤差が大幅に減少しますが、ある一定の数を超えると、票数を大幅に増やしても誤差はほとんど変わらなくなります。

統計学的には、この「一定の数」は、目標誤差：3～5%以内であれば良いとされており、それを表1の計算式で逆算すると概ね400～1,100票程度であることが算出されます。

つまり、有効回答票の回収数が概ね400～1,100票程度あれば、住民意向の把握として十分納得できる数字になるといえます。

表1



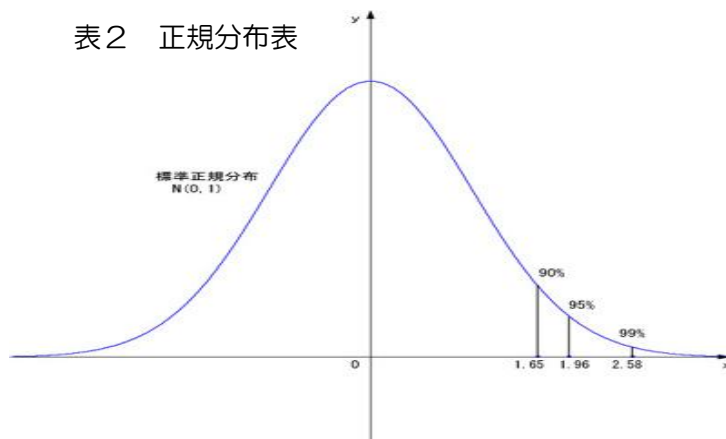
必要サンプル数= (有意水準²×P(1-P)) ÷ 目標誤差²

有意水準：一般的に統計学の「正規分布表 (表2)」から有意水準 5% = " 1.96 "

P：最も大きい誤差が 50% であるため、一般的に " 0.5 "

目標誤差：どのくらいの誤差を許容するか。一般的には " 3%～5% "

表2 正規分布表



回収票数と誤差

市制の施行へ向けた住民意識調査の有効回答票は、5,759票であり、上記の式にあてはめて逆算すると、その誤差は 1.30% となります。

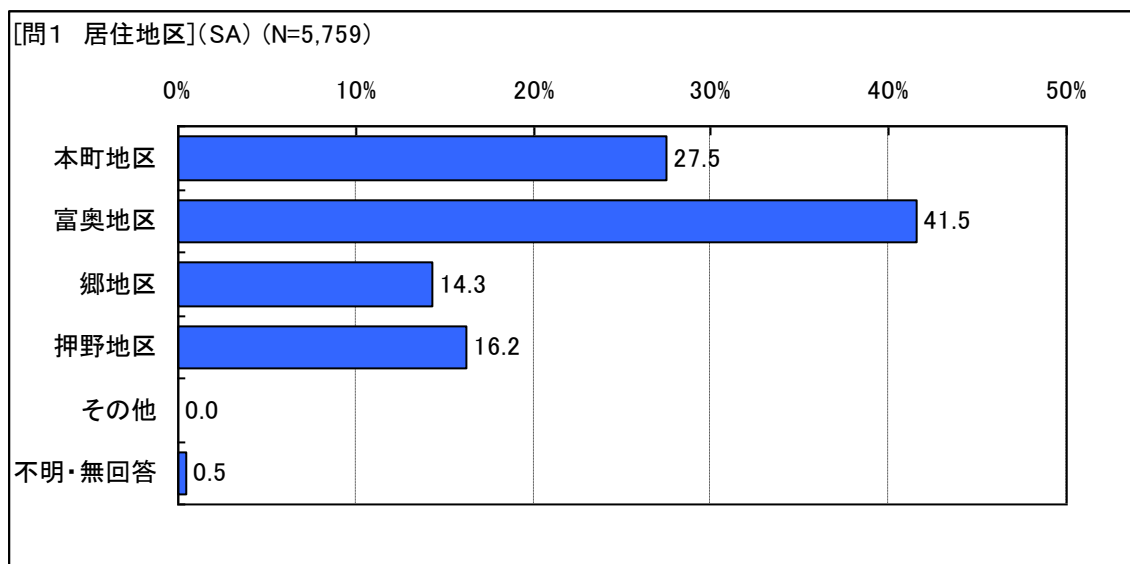
例えば違う人を対象にして、今回と同じ調査を 100 回行った場合でも、有意水準（危険率）が 5% (1.96) であることから、100 回の調査のうち 95 回はその誤差の値が ±1.30% 以内でしか変わらないということとなり、統計学上一般的とされる目標誤差である 3%～5% を大幅に超えていることから、この調査結果は有効であると考えられます。

Ⅱ 調査結果

1 回答者の属性について

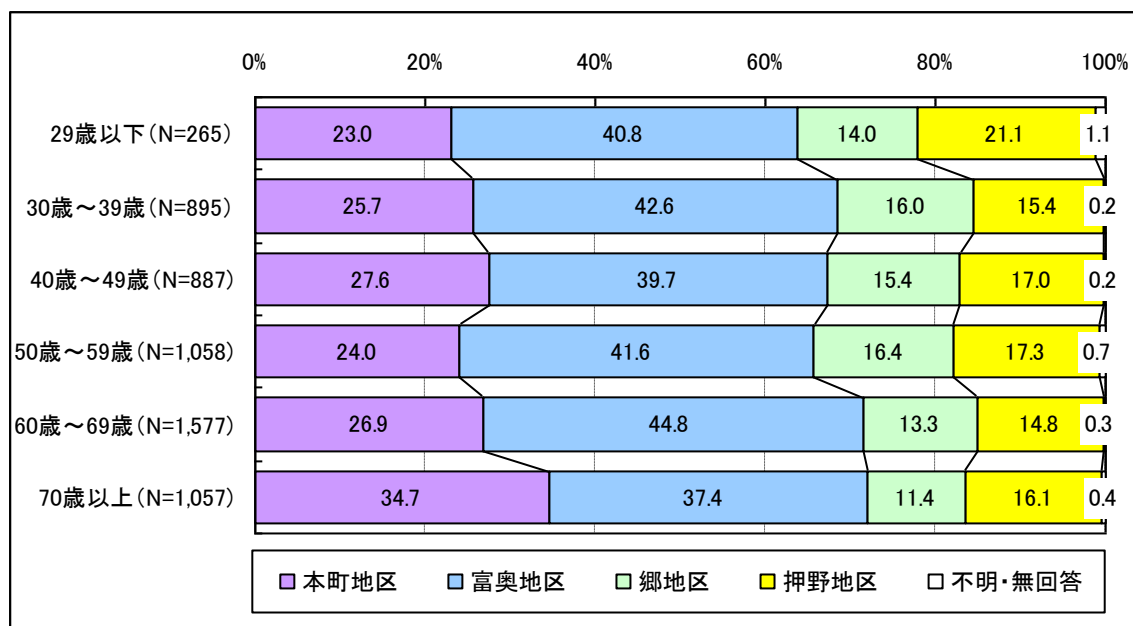
問1 回答者の居住地区について

回答者の居住地区について見ると、「富奥地区」が41.5%と最も高くなっています。



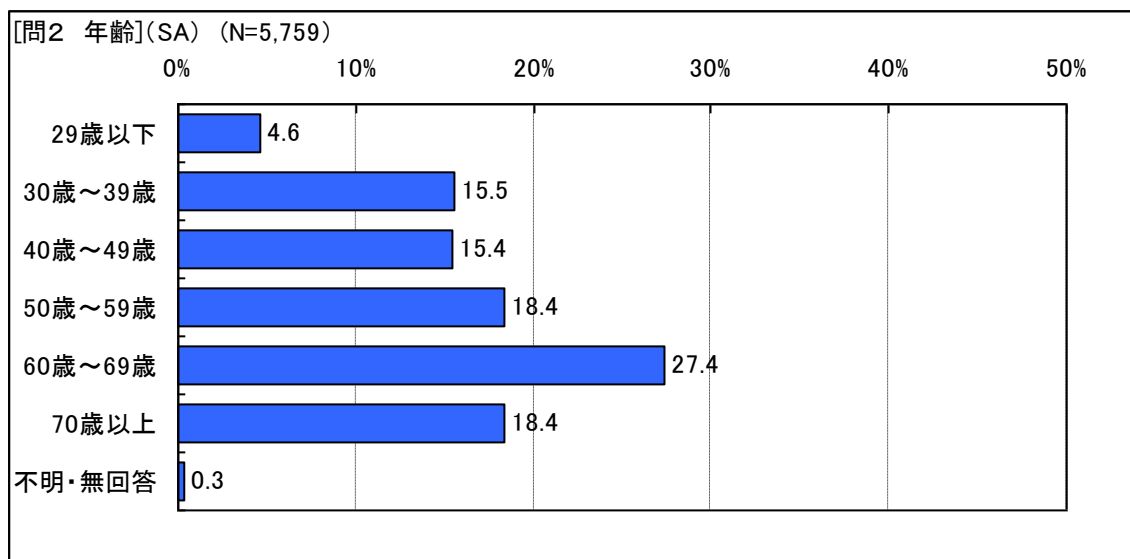
回答者の居住地区と年齢の関係

回答者の居住地区について年齢別で見ると、いずれの年代でも「富奥地区」が最も高く、次いで「本町地区」が高くなっています。



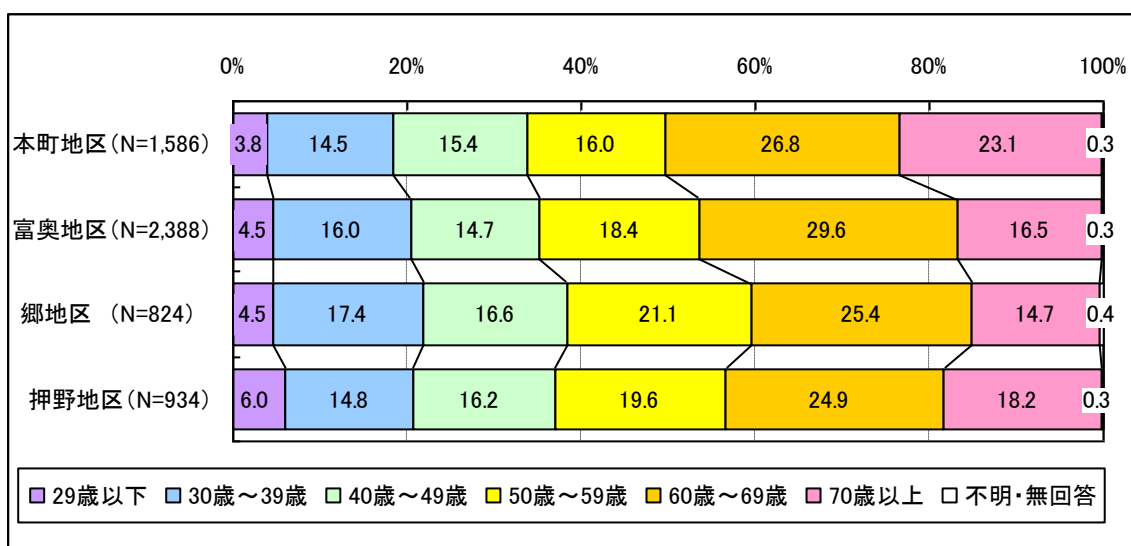
問2 回答者の年齢について

回答者の年齢について見ると、「60歳～69歳」が最も高く27.4%、次いで「50歳～59歳」「70歳以上」が18.4%となっています。なお、この調査では、ご家族を代表されている方がご記入されていることから、年齢構成が高い傾向にあると推測されます。



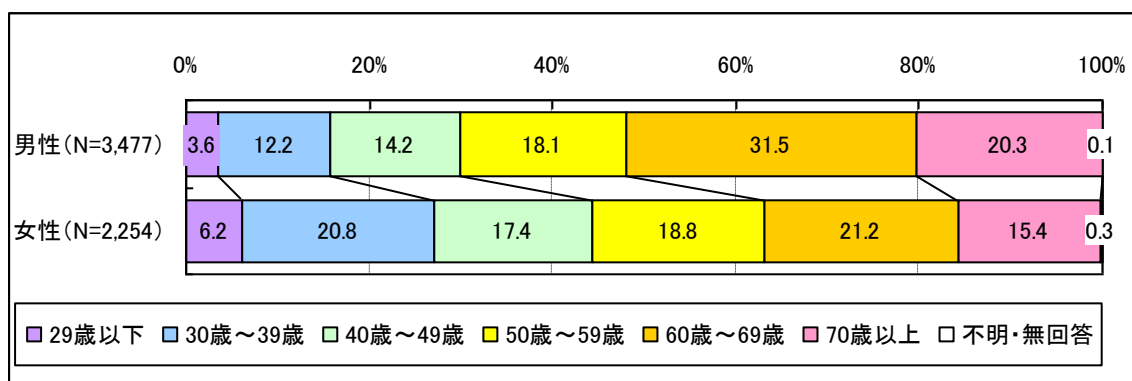
回答者の年齢と居住地区の関係

回答者の年齢について居住地区別で見ると、どの地区でも「60歳～69歳」が最も高くなっています。本町地区では「70歳以上」が他の地区よりも高くなっています。



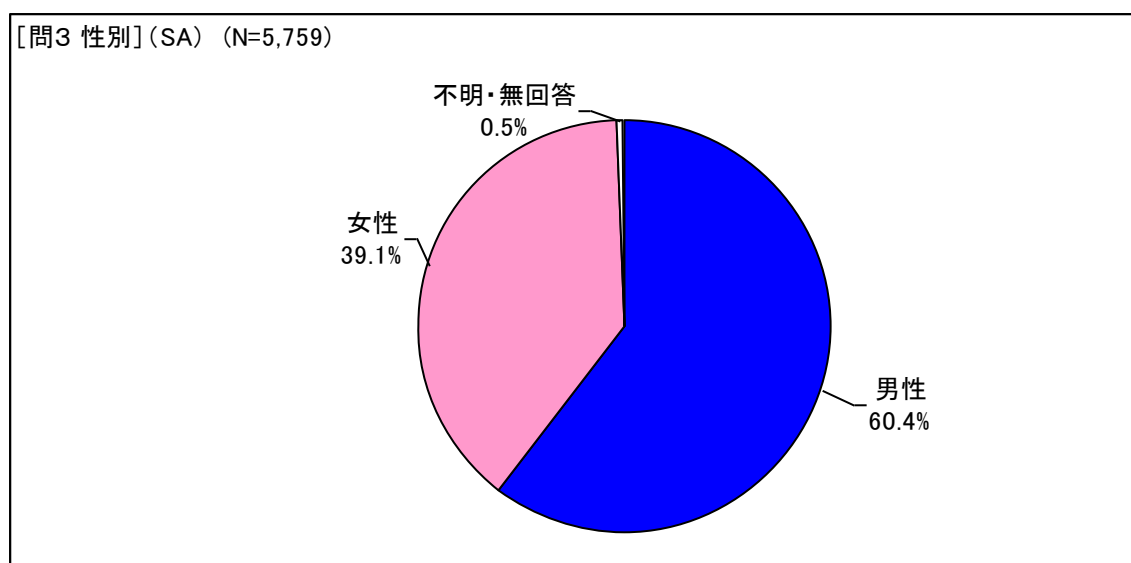
回答者の年齢と性別の関係

回答者の年齢について性別で見ると、男女共に「60歳～69歳」が最も高くなっています。次いで、男性は「70歳以上」、女性は「30歳～39歳」が高くなっています。



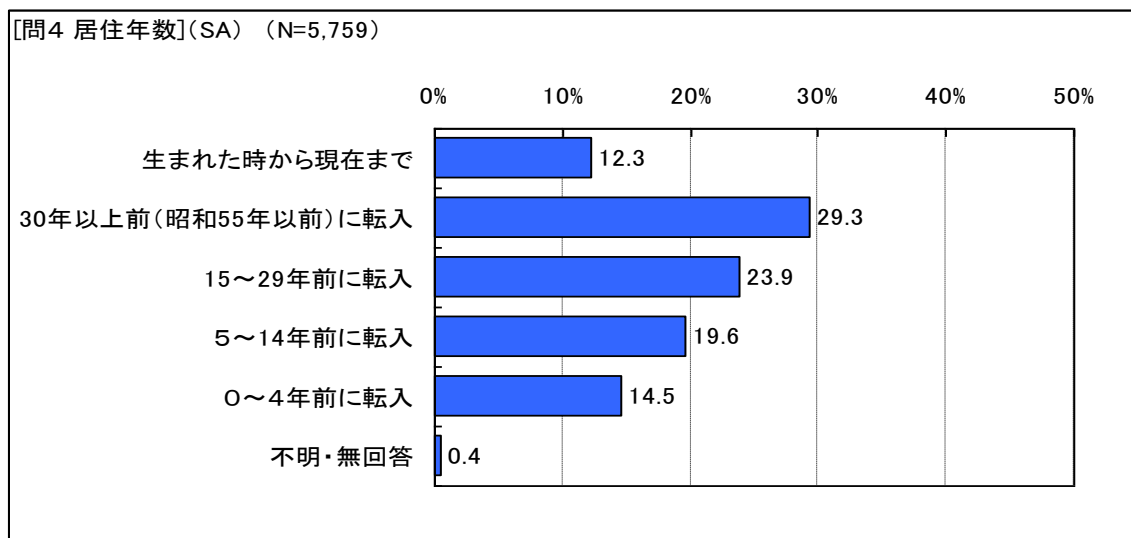
問3 回答者の性別について

回答者の性別について見ると、「男性」が60.4%、「女性」が39.1%となっています。



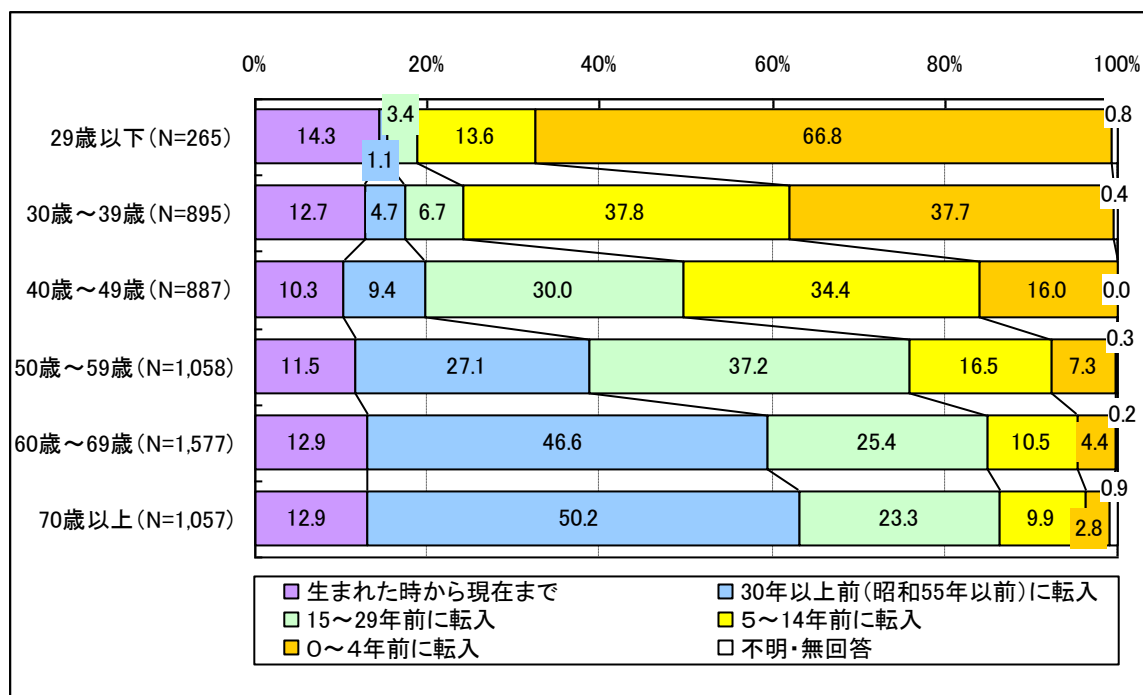
問4 回答者の居住年数について

回答者の居住年数について見ると、「30年以上前(昭和55年以前)に転入」が最も高く29.3%、次いで「15～29年前に転入」が23.9%となっています。



回答者の居住年数と年齢の関係

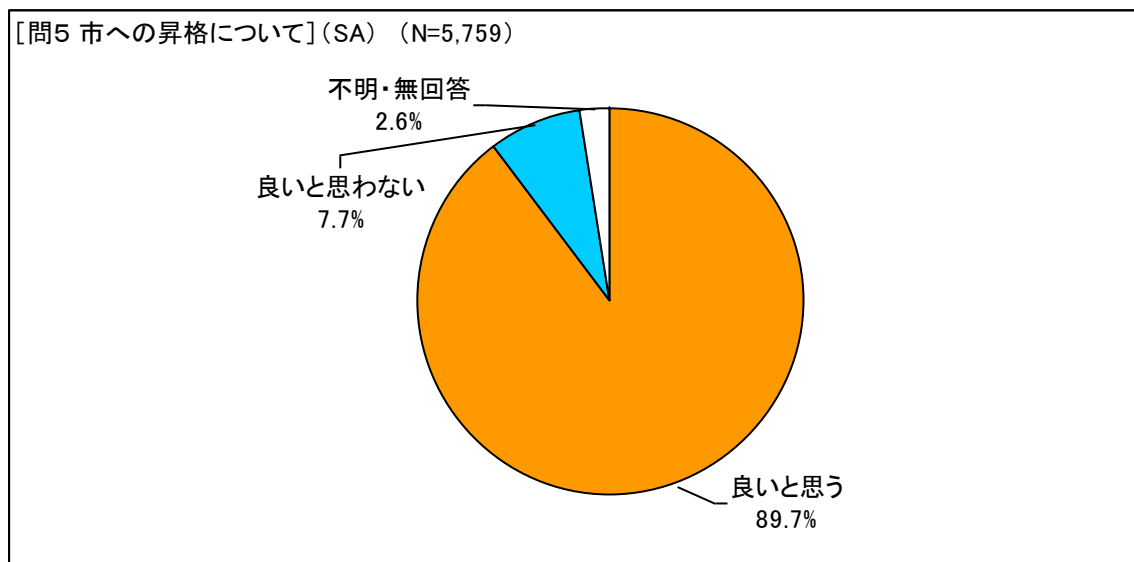
回答者の居住年数について年齢で見ると、29歳以下では、「0～4年前に転入」が最も高く、30歳～39歳と40歳～49歳では「5～14年前に転入」が最も高くなっています。50歳～59歳では「15～29年前に転入」が最も高く、60歳～69歳と70歳以上では「30年以上前(昭和55年以前)に転入」が最も高くなっています。



2 市への昇格希望について

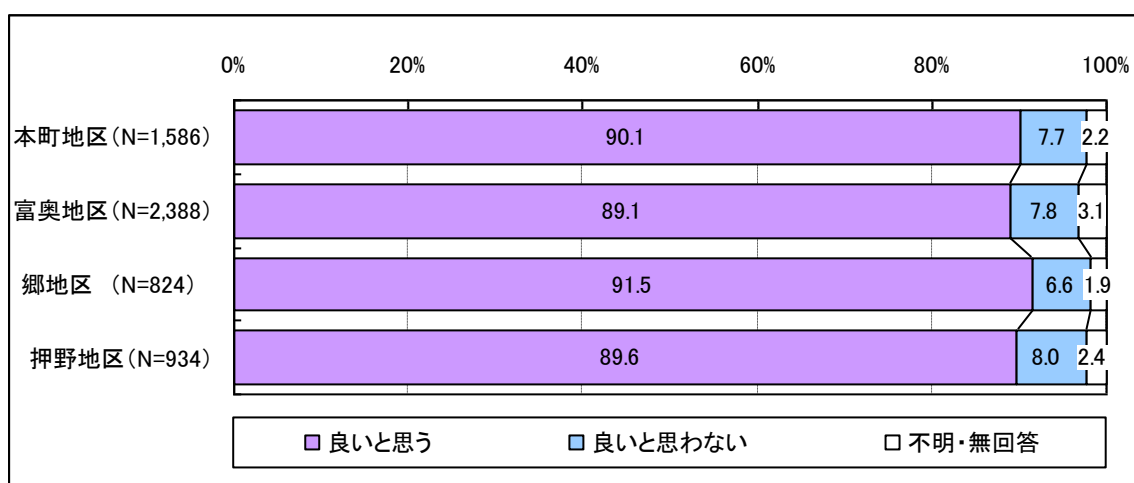
問5 市への昇格についてどう思うか

市への昇格について見ると、「良いと思う」が約9割あり、大多数が市制の施行に賛成であるとの回答になっています。



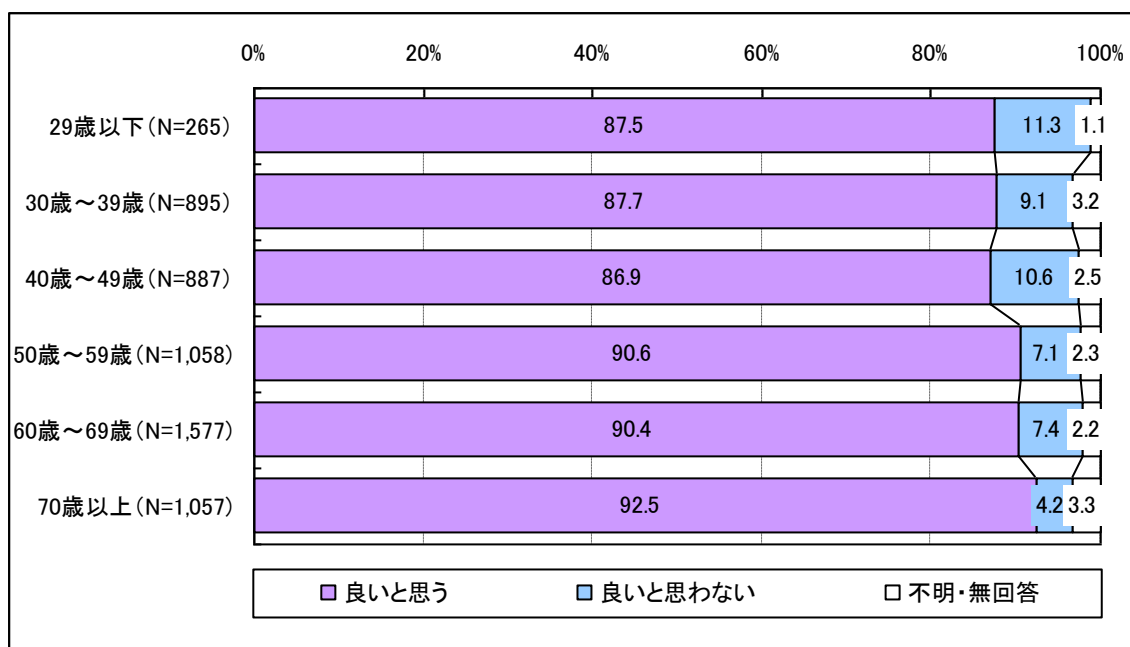
市への昇格希望と居住地区の関係

市への昇格希望について居住地区別で見ると、どの地区でも「良いと思う」が約9割と最も高くなっています。



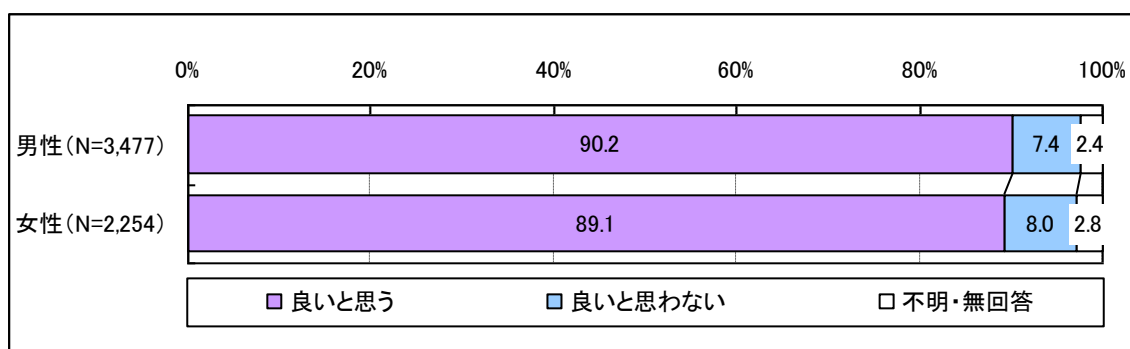
市への昇格希望と年齢の関係

市への昇格希望について年齢別で見ると、どの年代でも「良いと思う」が最も高くなっています。特に 50 歳～59 歳以上の年代では、「良いと思う」が 9 割を超えています。



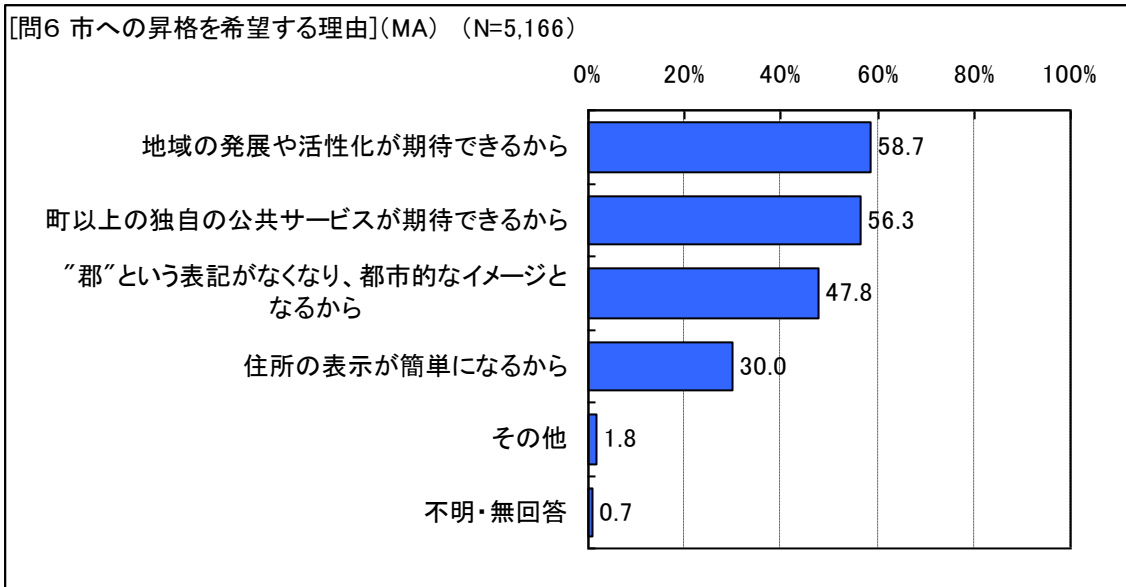
市への昇格希望と性別の関係

市への昇格希望について性別で見ると、「良いと思う」が男女共に最も高くなっています。



問6 市への昇格を希望する理由

市への昇格を希望する理由について見ると、「地域の発展や活性化が期待できるから」が58.7%と最も高く、次いで「町以上の独自の公共サービスが期待できるから」が56.3%となっており、新市への期待がうかがえます。



(その他回答の集約)

内容	件数
字がなくなると良いから	7件
福祉サービスが現状より良くなることを期待しているから	6件
生活がよくなることを期待しているから	4件
公共施設(火葬場、下水処理場等)を新設して欲しいから	4件
独自の施策を期待しているから	2件

市への昇格を希望する理由と居住地区の関係

市への昇格を希望する理由について居住地区別で見ると、本町地区と富奥地区、郷地区では「地域の発展や活性化が期待できるから」が最も高く、押野地区では「町以上の独自の公共サービスが期待できるから」が最も高くなっています。

単位 上段:件、下段:%

	町以上の独自の公共サービスが期待できるから	地域の発展や活性化が期待できるから	“郡”という表記がなくなり、都市的なイメージとなるから	住所の表示が簡単になるから	その他	不明・無回答
本町地区 (N=1,429)	789 (55.2)	808 (56.5)	685 (47.9)	434 (30.4)	23 (1.6)	10 (0.7)
富奥地区 (N=2,127)	1,226 (57.6)	1,289 (60.6)	979 (46.0)	577 (27.1)	42 (2.0)	17 (0.8)
郷地区 (N=754)	387 (51.3)	454 (60.2)	369 (48.9)	253 (33.6)	19 (2.5)	1 (0.1)
押野地区 (N=837)	493 (58.9)	475 (56.8)	427 (51.0)	283 (33.8)	11 (1.3)	6 (0.7)

市への昇格を希望する理由と年齢の関係

市への昇格を希望する理由について年齢で見ると、30歳～39歳と40歳～49歳では「町以上の独自の公共サービスが期待できるから」が最も高く、それ以外の年代では「地域の発展や活性化が期待できるから」が最も高くなっています。

単位 上段:件、下段:%

	町以上の独自の公共サービスが期待できるから	地域の発展や活性化が期待できるから	“郡”という表記がなくなり、都市的なイメージとなるから	住所の表示が簡単になるから	その他	不明・無回答
29歳以下 (N=232)	111 (47.8)	139 (59.9)	89 (38.4)	97 (41.8)	7 (3.0)	2 (0.9)
30歳～39歳 (N=785)	433 (55.2)	430 (54.8)	377 (48.0)	310 (39.5)	22 (2.8)	2 (0.3)
40歳～49歳 (N=771)	427 (55.4)	421 (54.6)	388 (50.3)	261 (33.9)	14 (1.8)	2 (0.3)
50歳～59歳 (N=959)	531 (55.4)	572 (59.6)	493 (51.4)	264 (27.5)	18 (1.9)	2 (0.2)
60歳～69歳 (N=1,425)	824 (57.8)	848 (59.5)	682 (47.9)	349 (24.5)	20 (1.4)	14 (1.0)
70歳以上 (N=978)	573 (58.6)	616 (63.0)	436 (44.6)	264 (27.0)	14 (1.4)	10 (1.0)

市への昇格を希望する理由と性別の関係

市への昇格を希望する理由について性別で見ると、男女共に「地域の発展や活性化が期待できるから」が最も高くなっています。

単位 上段:件、下段:%

	町以上の独自の公共サービスが期待できるから	地域の発展や活性化が期待できるから	“郡”という表記がなくなり、都市的なイメージとなるから	住所の表示が簡単になるから	その他	不明・無回答
男性 (N=3,137)	1,808 (57.6)	1,851 (59.0)	1,480 (47.2)	896 (28.6)	64 (2.0)	19 (0.6)
女性 (N=2,009)	1,089 (54.2)	1,171 (58.3)	984 (49.0)	652 (32.5)	31 (1.5)	14 (0.7)

市への昇格を希望する理由と居住年数の関係

市への昇格を希望する理由について居住年数別で見ると、0～4年前に転入された方が「町以上の独自の公共サービスが期待できるから」が最も高く、それ以外の方は「地域の発展や活性化が期待できるから」が最も高くなっています。

単位 上段:件、下段:%

	町以上の独自の公共サービスが期待できるから	地域の発展や活性化が期待できるから	“郡”という表記がなくなり、都市的なイメージとなるから	住所の表示が簡単になるから	その他	不明・無回答
生まれた時から現在まで(N=638)	373 (58.5)	379 (59.4)	232 (36.4)	152 (23.8)	15 (2.4)	3 (0.5)
30年以上前(昭和55年以前)に転入(N=1,526)	896 (58.7)	957 (62.7)	706 (46.3)	374 (24.5)	15 (1.0)	12 (0.8)
15～29年前に転入(N=1,231)	684 (55.6)	722 (58.7)	637 (51.7)	364 (29.6)	30 (2.4)	10 (0.8)
5～14年前に転入(N=1,004)	530 (52.8)	556 (55.4)	524 (52.2)	351 (35.0)	20 (2.0)	6 (0.6)
0～4年前に転入(N=745)	414 (55.6)	406 (54.5)	363 (48.7)	301 (40.4)	13 (1.7)	1 (0.1)

問7 問6で市への昇格を「良いと思わない」を選択された方の自由回答（集約）

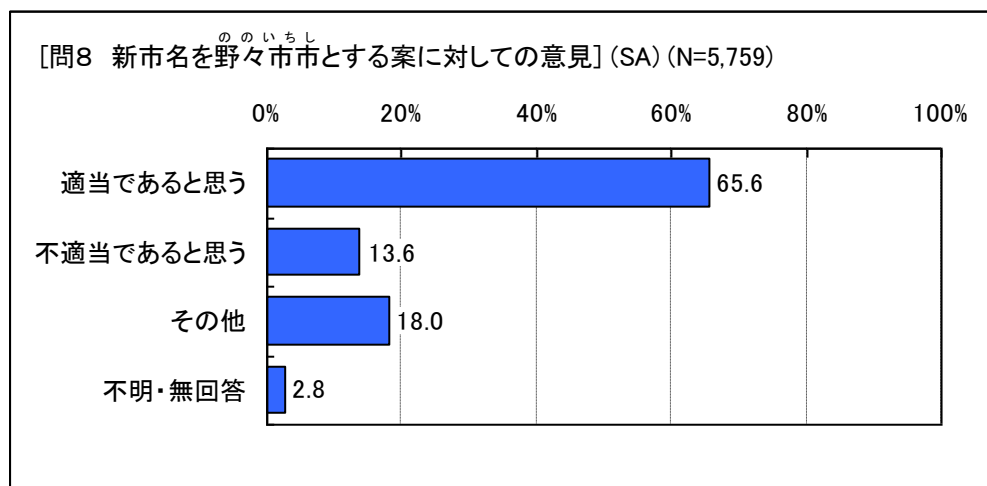
問6「市への昇格を希望する理由」に対する自由回答では、市への昇格により、住民の負担の増加を懸念する意見が多く見られます。また、市への昇格により、具体的に何が変わるのかわからないといった意見も多く見られます。

内容	件数
市になると、役場の仕事量が増えて結果的に税金など負担が増えるのではないか	76 件
近隣市との合併が良い	70 件
市になることでメリット、デメリットとなることを具体的に示して欲しい	68 件
住所や免許などを変更する手続きが面倒である	42 件
今のままで十分、不満はない	39 件
ごみ処理場など、生活に必要なものを整備して、はじめて市といえるのではないか	27 件
市に昇格すると、町民への行政サービスが疎かになる部分があると思う	25 件
都会化してほしくない	12 件
町民の意見や話し合いを十分にした上でもっと調査を行って欲しい	7 件
具体的に何が変わるのかわからない	7 件
人口が5万人になるから市に昇格するというのは間違っている	6 件

3 新市の名称について

問8 新市名を野々市市とする案に対しての意見

新市名を野々市市とする案に対しての意見について見ると、「適当であると思う」が65.6%と新市名を野々市市とする案に対して多くの方が適当であると答えています。



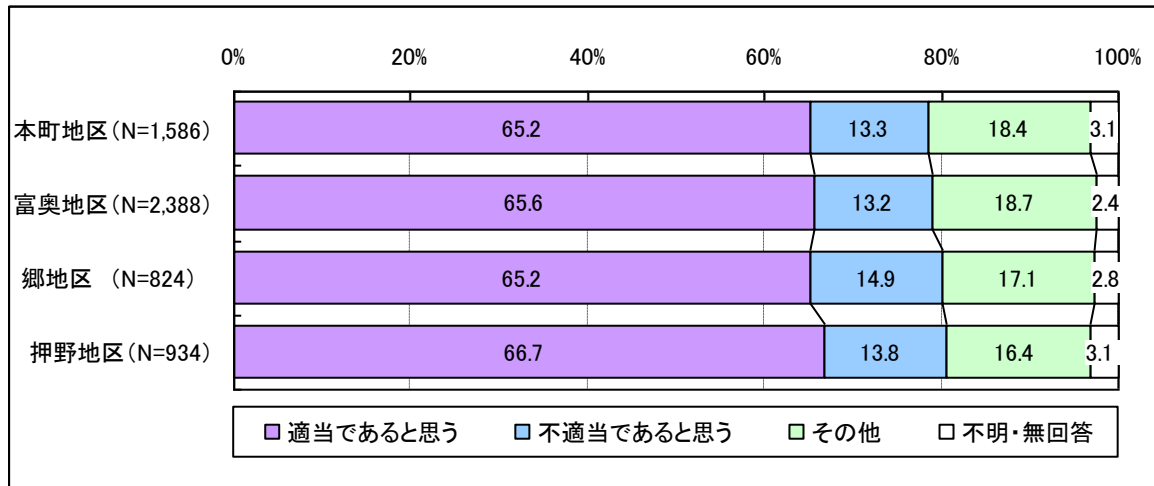
(その他回答一覧)

内容	件数
ののいち市	681 件
「市」が連続するのは、変	123 件
読みにくい	52 件
石川市	39 件
野々市	16 件
椿市	11 件
わからない	11 件
公募する	10 件
つばき市	10 件
間違えやすいと思う	10 件
野々いち市	10 件
どちらでも良い	9 件
野々市町	9 件
新しい名称にする	8 件
市制移行には現時点で反対	6 件
何でも良い	6 件
町民の声に耳を傾けるべき	5 件
こだわらない	4 件
南金沢市	4 件

内容	件数
富樫市	4 件
金沢市	3 件
選択肢のひとつとして良いと思う	3 件
町民に広く意見を募集し、最終的には投票で決めて欲しい	3 件
「野々市」という地名は無くさないで欲しい	2 件
決定してから聞いて何になる	2 件
何となくしっくりこない気がする。慣れていないだけかもしれない	2 件
布市市	2 件
野々一市	2 件
ののいち市は嫌	2 件
ノノイチ市	2 件
石川市野々市町	2 件
石川郡	1 件
いしかわ市	1 件
いのちの市	1 件
御経塚市	1 件
金沢市野々市町	1 件
小金沢市	1 件
市が 2 つつくのは面白い	1 件
西金沢市	1 件
野々市区	1 件
野々市新市	1 件
ノノー市	1 件
野々壺市	1 件
ののいち町	1 件
野々市椿市	1 件
ののし	1 件
ののしし	1 件
野野市市	1 件
のの市	1 件
金沢市野々市本町	1 件
椿野市	1 件
野々市〇市と一文字、間に入れて欲しい	1 件
野々市々	1 件

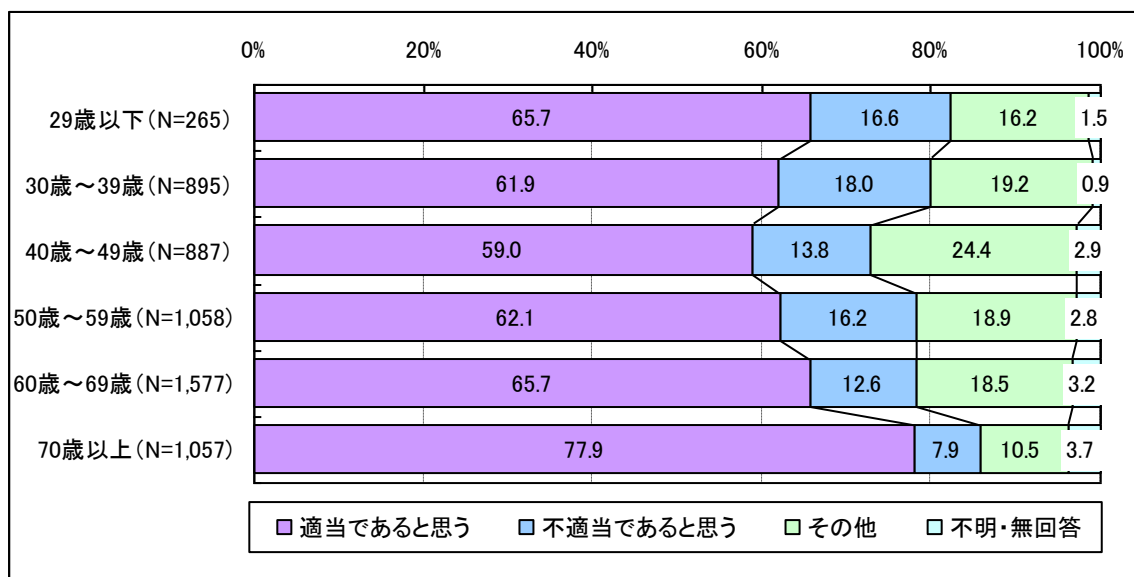
新市名を野々市市とする案に対しての意見と居住地区の関係

新市名を野々市市とする案に対しての意見について居住地区別で見ると、各地区共に「適当であると思う」が6割以上と最も高くなっています。



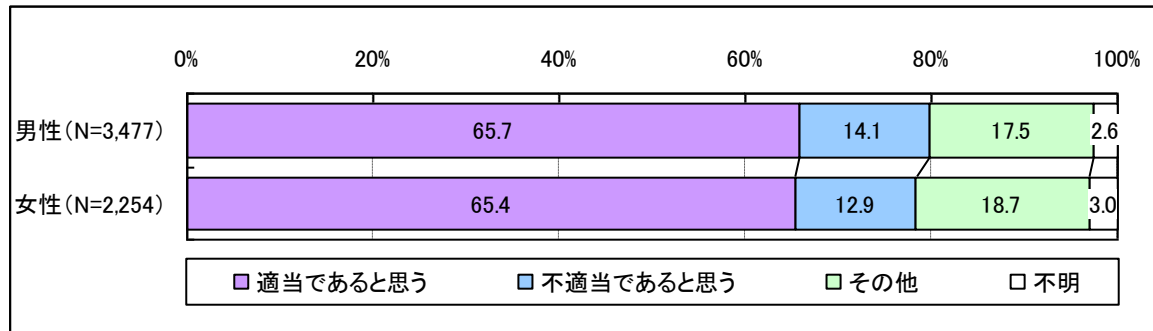
新市名を野々市市とする案に対しての意見と年齢の関係

新市名を野々市市とする案に対しての意見について年齢別で見ると、29歳以下、60歳以上の方が新市名を野々市市とする案に対して「適当であると思う」とする割合が高くなっています。



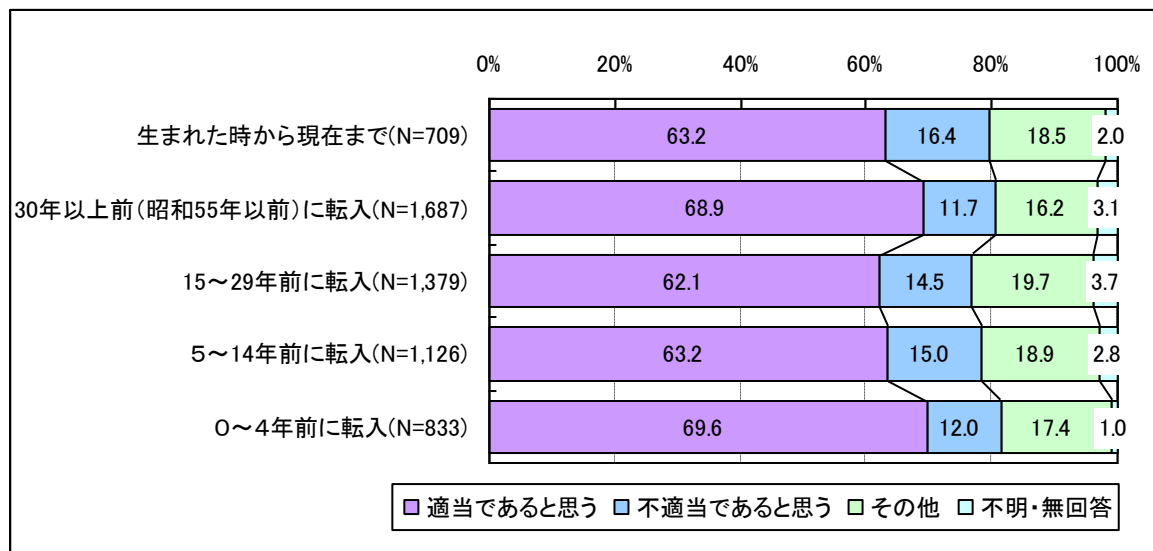
新市名を野々市市とする案に対しての意見と性別の関係

新市名を野々市市とする案に対しての意見について性別で見ると、男女共に「適当であると思う」が最も高くなっています。



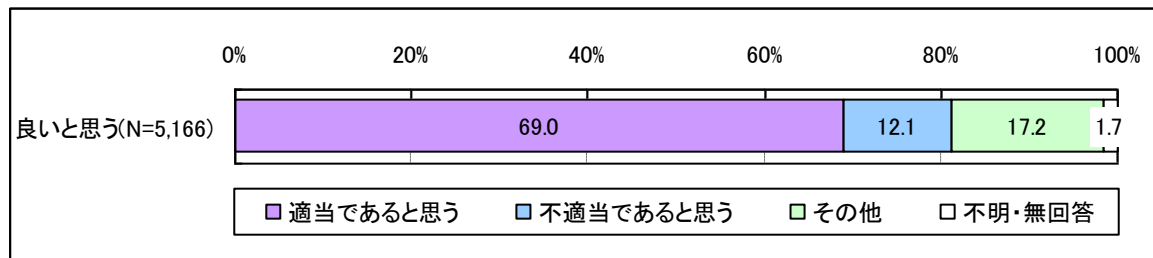
新市名を野々市市とする案に対しての意見と居住年数の関係

新市名を野々市市とする案に対しての意見について居住年数別で見ると、30 年以上前（昭和55 年以前）に転入された方と0～4 年前に転入された方が新市名を野々市市とする案に対して「適当であると思う」とする割合が7 割近くと、他の居住年数よりも高くなっています。



新市名を野々市市とする案に対しての意見と市への昇格希望がある方の関係

新市名を野々市市とする案に対しての意見について、市への昇格希望がある方で見ると、新市名を野々市市とする案に対し、約7割の方が適当であると答えています。



4 自由回答について

問9 市制施行に関する自由回答の要約

問9の自由回答では、市制施行について（めざすべきまちなど）に関するものが最も多く見られます。また、生活環境に関する意見も多く見られます。

内容	件数
1. 新市名称に関すること	421 件
2. 市制施行に関すること（めざすべきまちなど）	1,643 件
3. 教育に関すること	113 件
4. 医療に関すること	51 件
5. 福祉に関すること	198 件
6. 交通に関すること	135 件
7. 生活環境に関すること	507 件
8. その他	394 件

◎自由回答の主な意見

1. 新市名称に関すること

- ののいち市が良い（ひらがなの方が良い）
- 他県の人たちにもわかるようにした方が良い

2. 市制施行に関すること（めざすべきまちなど）

- 暮らしやすいまちにして欲しい
- 公共サービスを充実して欲しい
- 図書館を充実して欲しい
- 市制施行にあたり、住民に直接・間接的な負担が増えないようにして欲しい
- 職員や町会議員の人数を減らして欲しい

3. 教育に関すること

- 児童館を充実して欲しい
- 教育に力を入れて欲しい

4. 医療に関すること

- 市民病院（総合病院・公立病院）をつくって欲しい
- 医療施設を充実して欲しい

5. 福祉に関すること

- 高齢者に対する福祉サービスを充実して欲しい
- 子育て支援サービスを充実して欲しい
- 保育園を増やして欲しい

6. 交通に関すること

- 公共交通機関を充実して欲しい
- バス路線や本数を増やして欲しい

7. 生活環境に関すること

- 税金を上げないで欲しい（安くして欲しい）
- 公共料金がもう少し安くなれば良い（上下水道・ガス等）
- 商店街の活気を取り戻し、明るい町にして欲しい
- ここ近年、田畑や緑が急激に減っている

8. その他

- 企業誘致して欲しい
- 今後も住みやすい野々市であって欲しい

Ⅲ 資料編

市制の施行へ向けた住民意識調査 ご協力のお願い

野々市町は、今年10月に実施される国勢調査の結果が人口5万人を超えることにより“市”への昇格を目指しています。

“市”への昇格を目指すにあたり、野々市町にお住まいの皆さまのご意見をお伺いするため、この住民意識調査を実施することといたしました。

野々市町が市となることに対して、皆さまのご意見を是非お寄せください。

なお、回答については、統計的に処理したのち、その結果を広報やホームページでお知らせする予定です。

平成22年4月1日

野々市町長 栗 貴 章

記入に当たってのお願い

1 調査の対象者

◇この調査は、町内全世帯を対象に実施しています。

2 記入方法

◇選択式の設問に関しましては、該当する番号に○印をつけてください。

◇記入式の設問に関しましては、ご自由にご意見をお書きください。

◇ご回答に当たっては、ご家族の方にご相談をいただき、ご家族を代表される方がお答えください。

3 提出方法と調査期間

◇記入の終わりました調査票は、同封の返信用封筒に入れて、4月20日（火）までにポストへ投函してください。（切手は不要です）

4 調査のお問い合わせ

◇この調査に関するご質問は、下記までお問い合わせください。

野々市町総務部 市制準備室 TEL 076（227）6028

問1 あなたのお住まいをお聞かせください。

野々市町 () () 丁目)

(記入例) 野々市町 (本町) (2 丁目)

野々市町 (三納) (丁目)

問2 あなたの年齢をお聞かせください。

- | | | | | | |
|---|---------|---|---------|---|---------|
| 1 | 29歳以下 | 2 | 30歳～39歳 | 3 | 40歳～49歳 |
| 4 | 50歳～59歳 | 5 | 60歳～69歳 | | |
| 6 | 70歳以上 | | | | |

問3 あなたの性別をお聞かせください。

- | | | | |
|---|----|---|----|
| 1 | 男性 | 2 | 女性 |
|---|----|---|----|

問4 あなたは野々市町に住まれてどれくらいになりますか。

- 1 生まれた時から現在まで
- 2 30年以上前（昭和55年以前）に転入
- 3 15～29年前に転入
- 4 5～14年前に転入
- 5 0～4年前に転入

問5 野々市町では、平成22年国勢調査において、人口5万人を達成することにより、町から市への昇格を目指しています。

あなたは、市への昇格について、どのように思われますか？

- | | |
|-----------|--------------|
| 1 良いと思う | ⇒ 問6へお進みください |
| 2 良いと思わない | ⇒ 問7へお進みください |

**問6 問5で「1 良いと思う」とお答えになった方にお尋ねします。
市への昇格を希望される理由を、次の中からいくつでも選んでください。**

- 1 町以上の独自の公共サービスが期待できるから
- 2 地域の発展や活性化が期待できるから
- 3 “郡”という表記がなくなり、都市的なイメージとなるから
- 4 住所の表示が簡単になるから
- 5 その他 ()

問 7 問5で「2 良いと思わない」とお答えになった方にお尋ねします。
良いと思わない理由を、以下にご自由にお書きください。

問 8 2月22日に開催された第2回新市名称検討委員会において「中世以来、地域名称として認知されてきた歴史がある」「単独市制である」「地名は地域の大切な財産であり、文化財である」「由緒ある地名を後世に残していくことは意義深い」などの理由により新市の名称は「野々市市」とすることが適当という案がだされました。あなたのご意見をお聞かせください。

- 1 適当であると思う
- 2 不適当であると思う
- 3 その他 ()

問 9 最後に、市制施行に関するご意見等があれば、以下にご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れ、4月20日（火）までにポストへ投函をお願いします。

（切手は不要です。）

